名古屋西南ロータリークラブ
Weekly Report

安江英雄会長年度テーマ
継続は力、　協力は強力

例会場　名古屋クレストンホテル　TEL　052-264-8000
例会日時　木曜日　12:30
クラブ会報広報委員長　二俣景一

2006-07 年度 R.I.会長
ウィリアム B. ボイド

承 認　1995.3.28
会 長　安江英雄
幹 事　後藤　敞

事務局　名古屋市中区栄 3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007 号
TEL　052-263-1324
FAX　052-263-0730
Email　seinan1@fancy.ocn.ne.jp
HP　http://rc.nagoya-seinan.org/

第580 回例会 No. 40 平成19年5月24日(木) 晴	
「春の家族会」 奈良ホテル、薬師寺	
■ ﾛｰﾀﾘｰｿﾝｸﾞ	
■ 出席報告	会員49名中20名出席
■ 出席率	44. 44% 出席計算人数45名
■ 修正出席率	4月26日 休会
■ ゲスト	会員ご家族他 15名
■ ビジター (5/24 受付)	津RC 岩鶴密雄さん以下52名

会長挨拶　安江英雄

皆様には、本日大変お忙しい中、この「春の家族旅行会」に参加くださいまして誠に有難うございます。
今日5 月24 日は旧暦の4 月8 日、お釈迦様の生誕日であります。この日に仏縁深い奈良の地に、そしてお薬師様を参詣出来ることは、これ以上の御縁はないと思います。さて、皆様方にはすでにご存知のことと存じますが、お釈迦様は紀元前654年、当時の中インドの世相は豪族や武将が幅をきかせ、国そのものも乱れていました。ゴーダマ･シッタルダ、釈迦牟尼仏はこうした中で生まれました。ゴーダマ･シッタルダの生まれたカピラ城はコーサラ国にあり、当時の支配者はマーハー･コーサラという人でありました。ガンガーの河をはさんで南の方に寄った処にはビンビ･サラーという王がいて、マガタ国を治めていました。コーサラ国の属国であったカピラ城はマーハ･コーサラから見れば、いわば砦のような小国であったのです。ルンビニー園において、呱々の声をあげ、母親はわずか一週間でこの世を去って行きました。釈迦様とまったく同族であるテヴァダ･パーストといって、ロッシニーの河をはさんでヒマラヤ山脈に近い同じような砦を持つ国があり、母親マヤはその国王の妹でありました。伝説によると花盛りのルンビニー園でお釈迦様の生母マヤ夫人が無憂樹（アーショカ）の花枝を折らんとした時、その右腋から嬰児が誕生したそうです。そして、竜王が産湯のため、冷熱の二つの水流をそそいだといいます。この伝説にちなんで、釈迦の降誕会を花祭と呼び、花御堂をつくって、中に小さな誕生仏を置き、これに甘茶をそそぎかけるのです。

第579 回例会 No. 39 平成19年5月17日(木) 晴	
■ ﾛｰﾀﾘｰｿﾝｸﾞ	「それでこそロータリー」
■ 出席報告	会員49名中23名出席
■ 出席率	51. 11% 出席計算人数45名
■ 修正出席率	4月19日 95. 56%
■ スピーカー	植木広次さん

会長挨拶　安江英雄

うどんといえば、ともすれば食感、のど越しに偏りがちな今日のうどん事情ですが、優れた健康食であります。まず消化吸収が良く、胃にやさしい。江戸時代のはじめの頃はうどんを「病人食」といっていたほどです。ダシに含まれる栄養も見逃すことが出来ない。ダシには食材系、調味料系に分けられるが、食材系では、鰹節、鯖節、煮干、アゴ（トビ魚）節、昆布、椎茸のどれかは使われている。いずれもビタミン類、カルシウム類などが多く含まれていて身体に良いものばかりです。

とくに魚系のダシ汁に DHA（ドコサヘキサエン酸）EPA（エイコサペンタエン酸）が含まれている。

調味料系では醤油か、味噌とくに八丁味噌を使った名古屋の煮込うどんは有名である。材料となるのは大豆、いわずと知れた健康食品の王様である。さまざまな具をのせるのも、うどんの良い所である（そばも同じだが）。 天ぷら、ワカメ、たまご、ねぎ、しょうが、海苔、肉類、大根おろし、栄養に加えておいしさも倍増である。

又、うどんには塩は欠かせない食材である。縄文時代以前より、塩は非常に貴重品であったが、塩は生命の維持には必須の物質で体内の塩がちょっとでも多かったり、少なかったりするだけで、たちどころに危機に瀕する。それだけに軍事物資でもあった。上杉謙信の「敵に塩を贈る」話はそのことを如実に示している。日本は内陸には良い塩場はなく、必然的に海に頼らざるを得なかった。江戸時代の吉良家と浅野家の戦さも塩が関係していたとも言われている。国外でも塩の重要さは同じである。古代ローマでは給料は塩で払われていたという。給料を意味する「サラリー」の語源は塩（SALT ）である。海のない大陸の奥部では人々は岩塩を探し当てて、それを運んだ。同じ哺乳類として野生の動物たちも塩を求めた。人々 は動物たちの行動を見て、塩場を探し当てたのではないかといわれている。塩場は水場とともに人間を含めた動物たちの、もうひとつの命の泉だったわけでもある。生命維持にかかせないこの塩を大切に扱いたいものです。

ニコBOX

●本日の卓話は「ロータリークラブに入会して」
植木広次さん、宜しくお願い申し上げます。　安江会長、二俣、藤野、池井戸、服部、川原、岩田、松尾、水野、矢野、渡邉、柴田、西垣、河原、西川、加藤、長谷川龍伸
（敬称略）

植木さん　今日、卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。

長谷川千廣さん　ドリームジャンボお買い上げありがとうございます。大当たりを祈っております。

植木さん　ニコニコ健康感謝Day

本日合計　70，000円

委員会報告

地区GSE委員会　　GSE委員　西川　博

2006～07 年度の「**研究グループ交換派遣メンバー**」の募集を開始いたします。締め切りは7月15日です。
詳細は事務局までお尋ね下さい。

会員卓話

「ロータリークラブに入会して」
植木　広次
●原稿は省略させて頂きます。

第4回ロータリー情報ミーティング　報告

4月26日（木）　18:00～　名古屋クレストンホテルにて
リーダー　池井戸貞夫　　**司　会**　磯部　徹
出席者　橋部勝俊、林　昌義、川原弘久、丸山　光
大塚嘉彦、矢野雄三

報　告（池井戸貞夫）

4月 26 日に行われた情報ミーティングの内容について、報告を致します。最初の参加者の予定は 20 名でしたが、当日参加していただいた方は 8 名でした。ご参加いただいた方は、橋部さん、林さん、川原さん、丸山さん、大塚さん、矢野さん、そして磯部さんと私、池井戸の 8 名でした。私が、当日のリーダーを努めさせていただきました。司会は磯部前会長で始まりました。磯部さんから開会の挨拶があり、私が開会の辞と言うことで口火を切らさせていただき、情報ミーティングがスタートしました。

まず川原先生から、「現在の西南ロータリーの会員の減少は、危機的状況にあると思う。最近も私が友人を 3 人半強制的にクラブに加入してもらったが、若い人とか、チャーターメンバーの方達が会員増強に頑張ってほしい。年のいった人達の友人は年齢的にも、すでにどこかのクラブに入会され、誘える人が限られて難しいと思う。今会員減少に歯止めをかけないと大変なことになると思う。」とのご意見を戴きました。私も参加をされた皆さんも思いは同じでした。若い方の加入に力を入れたいとの結論でした。丸山さんも 6 月には役員定年退職されるそうで、また一人減となります。

次に、国際的にはロータリーも組織変更の動きがあるようで、近いうちに何らかの打ち出しがあると思うとのお話もありました。

今、ロータリークラブの数が多すぎるのではないか、企業も合併の時代だ、ロータリーも合併を視野に入れてもいいのではないか。

カンボジアへの協力のその後はどうなっているのか、今後どうするのかとの話題も出ました。最初にカンボジアへの支援を言い出された方はその後どうなっているのかと言う不信の発言もありました。このまま支援を続けるのか、打ち切るのか、早く結論を出す方が良いとの意見も出ました。

2 時間という限られた時間内でしたが、全員から忌揮のない発言をいただきました。これからのロータリーの運営に大変役立つと思います。

以上、報告を終わります。

☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

●6月7日（木）　第582回例会
「第10回クラブフォーラム」　藤田　守彦さん
ロータリー財団について

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆